

福井県から海外留学

～アメリカ フィンドレー大学 福井県奨学生制度～



給付型
奨学金

令和6年度留学 奨学生募集

留学がゴールではない、その先の可能性を広げる留学へ

『想像もなかったことがアメリカには待っている』、『心豊かな人たちと一生の間になれる』
『チャレンジすることでやりたいことが増えていく』(歴代留学生)

この奨学生制度は、フリード前学長が戦後本県を訪れた際、復興に向けて努力する県民の誠実さ、勤勉さに大きな感銘を受け、福井県民の教育に貢献したいとの思いから、2005年に創設されました。

奨学生に選ばれると・・・

- アメリカ・オハイオ州フィンドレー大学へ留学ができ、**3つのコース**から選択できます。
- 8月上旬入学から1学年度分(秋・春学期)の**授業料が免除**されます。

集中英語コース — 学部コース — 大学院コース

約12,000ドルから約42,000ドルが免除(※選択するコースによる)

フィンドレー大学の特徴



- 集中英語コースでは、会話力とライティング力の向上を図るとともに、**アメリカ文化と生活への理解を深める**ことができるプログラムが組みられています。
- 教育・医療健康・薬学・ビジネス・人文社会科学・自然科学の6学部があり、**カリキュラムが多彩で実践的なプログラム**が組みられています。英語教授法や国際ビジネスなど専門性が高く、実践的な授業を受けることができます。
- 世界各国の留学生がフィンドレー大学で学んでおり、各国の留学生との交流を通して**多様性・異文化を体験**することができます。
- **治安が良く、質の高い生活を誇る**小都市フィンドレー市にあります。※デトロイトから車で約2時間



YouTubeチャンネル

制度創設者からのメッセージや経験者がフィンドレー大学に留学する魅力を紹介



先輩奨学生の体験レポート

授業の様子、暮らしぶり、ボランティア活動、素晴らしい仲間との出会いを詳しくレポート

【食文化交流】

アメリカに来て、私が何よりも恋しく感じるのは日本食です。福井で生まれ育ち、豊富な海の幸や山の幸、美味しいお米やお水をこれまで当たり前のように感じてきましたが、そのことを今ほど反省しています。日本から意地で持参した炊飯器が心の支えです。やはり食は一つの文化であり、文化交流も兼ね休日には様々な国籍の友人と集まって料理を振る舞ったりシェアしたりすることも多く、今後は料理クラブを作り皆で多国籍の料理を作りレシピを教え合うことも検討しています。



一番左の写真がデンマークのレシピのピープシュュー、左から2番目の写真はザンビアとケニアのレシピでマナンダジと呼ばれる揚げパン、ライス、チキンカレーとピープカレー、そ



● お問い合わせ先 ●

公益財団法人福井県国際交流協会

〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1

TEL:0776-28-8800 FAX:0776-28-8818 Mail:info@f-i-a.or.jp

福井県国際交流協会HP

▶▶ <https://www.f-i-a.or.jp/>

※(参考)フィンドレー大学HP

▶▶ <https://www.findlay.edu/>



福井県国際交流協会



フィンドレー大学

概要・応募資格・応募条件など詳細は裏面をご確認ください

1. 概要

- (1) 募集人員：学部、大学院、集中英語コースのうち、いずれか2名
(2) 特典：令和6年8月上旬の入学から令和7年5月上旬(予定)までの1学年度分の授業料が免除(秋・春学期の授業料のみ)

(参考) 大学学部課程 1学年間の留学経費の目安 (単位:ドル)

	公立4年制大学	私立4年制大学	フィンドレー大学奨学生
学費	27,560	38,070	免除
部屋代・食費	11,950	13,620	10,000
教科書代・文房具代	1,460	1,240	1,240
交通費	1,840	1,060	0
雑費	2,170	1,810	1,720
合計	44,980	55,800	12,960

(出典:Trends in College Pricing 2021, College Board)

※留学生は学内にある寮に入居が必須です。寮は大学内にあるため交通費はかかりません(旅行等の興遊費は除く)

※別途アメリカへの渡航費、ビザ申請費用(160ドル)、海外旅行保険費用がかかります

2. 応募資格

当奨学生制度に応募することができるのは、次の(1)から(3)に該当する方です。

- (1) 原則として福井県内在住又は県内で高等学校卒業資格を取得された方(令和6年3月卒業見込みを含む)
- (2) 留学終了後、福井県内で就職予定または引き続き福井県内企業に在職予定の方、もしくは、将来、留学の経験・成果を福井県へ還元する意欲のある方
- (3) 心身ともに健康な方

ただし、次に該当する方の応募は認められません。

- (1) 日本国内に居住していない方(海外からの応募、一時帰国による応募は認められない)

「**社会人の方も応募しやすいように、令和元年度から応募資格が一部変更になりました**」
企業等に在職する方で、留学中にも給与・手当等が支給される方も応募が認められます。

3. 応募条件

- (1) 成績証明：高校の成績証明書又は大学の成績証明書が4段階の評価の3.0以上、優・良・可評価の良以上、A-D評価のB以上、100点満点評価の70点以上のいずれかの成績であること。

- (2) 各コースの条件

- ①集中英語コース：米国で生活を送るための最低限の英語力を有していること
- ②学部コース：TOEFL-iBT、IELTS、iTEP等の英語力判定テストの成績
- ③大学院コース：プログラムによって異なるので、右記のウェブサイトを参照してください



(<https://onl.la/RnhVRUu>)

4. 応募方法

令和5年10月31日(火)(必着)までに応募書類を(公財)福井県国際交流協会まで、簡易書留で郵送または持参してください。

5. 選考・通知の流れ(予定)

令和5年	12月中旬	面接
	12月下旬	フィンドレー大学に応募者の面接結果および大学所定の願書を含む応募書類を送付
令和6年	1月下旬	結果を応募者に通知、その後の手続きに関するご案内
	8月上旬	出発 ※現地到着日は後日通知

詳細は、募集要項をご確認いただくか、福井県国際交流協会までお問い合わせください。
募集要項・応募書類は、協会HP、県国際交流会館、県国際交流嶺南センター他で入手できます。